



もっと知りたい  
ちっごの課題

# 常任委員会報告

提出された議案を  
くわしく審査!

## 総務文教委員会

委員長  
五十嵐多喜子

委員会では、8議案について審査、全員賛成にて原案可決。

### 非常勤職員 育児休業等取得可能へ

主な審査内容については、平成23年4月に改正施行された「地方公務員

の育児休業等に関する法律」に基づき、非常勤職員の育児休業等の取得について改正するもので、一定の条件を整えば取得可能になったもの。  
委員から「育児休業取得で、欠員となる部分はどう補完していくのか」との質問に「非常勤職員等を入れる必要がある。また「取得しやすいようにしてほしい」との要望に「遠慮がこないように運営したい」と答弁があった。

する改正案は「従前から「職員は、全体の奉仕者であるとともに筑後市民の奉仕者であること」の自覚をさらに促すためのものである」と説明があった。委員からは「他の団体はどうか」との質問に「近隣にはこのようなものはない」と答弁があった。

### 災害時の的確な 情報提供が課題

「災害対策基本法の改正の趣旨は①大規模な災害に対する広域的な対応②防災教育の強化③地域防災の向上になると説明があり、委員から「災害対策本部に議会が関係していないが、今後議会を入れ、情報を的確に流すなど検討できないか」との質問に「今回の災害では議員はもとより市民への的確な情報提供ができなかった。システムも含めて今後の課題と考えている」と答弁があった。



誰もが働きやすい職場へ  
子育て支援は急務(イメージ)

## 建設経済委員会

委員長  
松竹 秀樹

委員会では、補正予算3件、市道認定1件について審査し、全員賛成にて可決した。

### 新規就農を支援

主なものとして、青年就農給付金がある。これは本年度より創設されたもので、研修期間中給付を受ける準備型と、就農後に給付を受ける経営開始型に分かれている。  
委員より「就農しない場合はどうなるのか」との質問に「市の上乗せ分30万円を返還してもらうことになる」と答弁があった。また「国庫金対象外となった2名の理由は」との質問に「過去に研修生と受入先との間に

雇用契約があった者については対象外とする通知が後であり、その該当者であったため」と答弁があった。  
他に、新設された事業として、九州北部豪雨で被害を受けた果樹や茶等の改植に対しての県の補助事業、農業用施設や農業機械等を対象とした国・県の補助事業による取り組みについて審査した。

### 「若菜堰」緊急かつ 応急的に復旧

若菜堰が九州北部豪雨により被災し、稲作に影響を及ぼすことが明白になった。このため緊急かつ応急的に農業用施設災害復旧事業の工事請負費2,100万円を計上するもの。

委員より「今回の応急的な対応ではなく、本格復旧した場合の費用はいくらか、地元負担は発生するのか」との質問に「本格復旧には5,000万円以上と聞いている。市の条例によれば地元負担金は20%発生する」と答弁があった。それを受けて委員より「地元負担が重くならないようお願いしたい」と要望があった。



応急的に復旧される「若菜堰」

## 厚生委員会

委員長  
山下 秀則

委員会では、条例改正2件、補正予算5件、規約変更1件について審査を行った。

### 川と水を守る運動 汚泥処理用地購入へ

一般会計補正予算の中で、川と水を守る運動推進に要する経費は、従来、汚泥処理に企業所有地を一時借用してきたが、所

汚泥処理のための購入用地  
(衛生センター西側・高江)

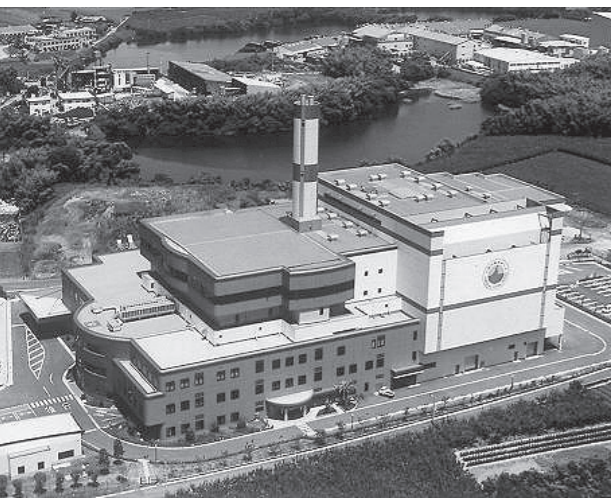


有者に売却の意思があり、汚泥処理と進入路を設置するための土地買収に要する経費。  
委員より「買収価格は高過ぎないか」「進入路は購入する地権者も使うことにはならないのか」との質問に「この土地は北部第二土地改良区が、非農用地設定をし、保有者に売却した。今後不動産鑑定士の鑑定結果を踏まえ交渉していく」「今回購入する土地は、フェンスで完全に分離する」との答弁があった。採決の結果、全員賛成で原案可決した。

### ごみの処理 八女市東部が加入へ

八女西部広域事務組合の共同処理する事務の変更及び八女西部広域事務組合規約の変更について(今回、旧黒木町、上陽町、矢部村、星野村の加入負担金については委員より「ごみの処理能力はあるので、加入については問題ないが、加入負担金が安すぎる。どれくらい協議したのか。課長会で

の内容は」との質問に「平成22年11月以降、処理能力の問題や加入負担金について協議してきた」と答弁、また「今議会ですべて議決しなければならぬのか」との質問に「全構成団体の議決後、県の許可手続きがある。4月1日加入のためには、今議会ですべての議決をお願いしなければならぬ」と答弁があった。採決の結果、賛成多数で原案可決した。



4月から八女市東部のゴミ処理も行う  
八女西部クリーンセンター